

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	カンロ株式会社					
代表者名	氏名	村田 哲也	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都新宿区西新宿3-20-2 東京ホ ^テ ラ ^ビ ル37階					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	菓子及び食品の製造及び販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,061	4,181			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8,621	/			
	調整後排出量	t-CO ₂		5,775	3,606	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0				
自動車の台数	台	4				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

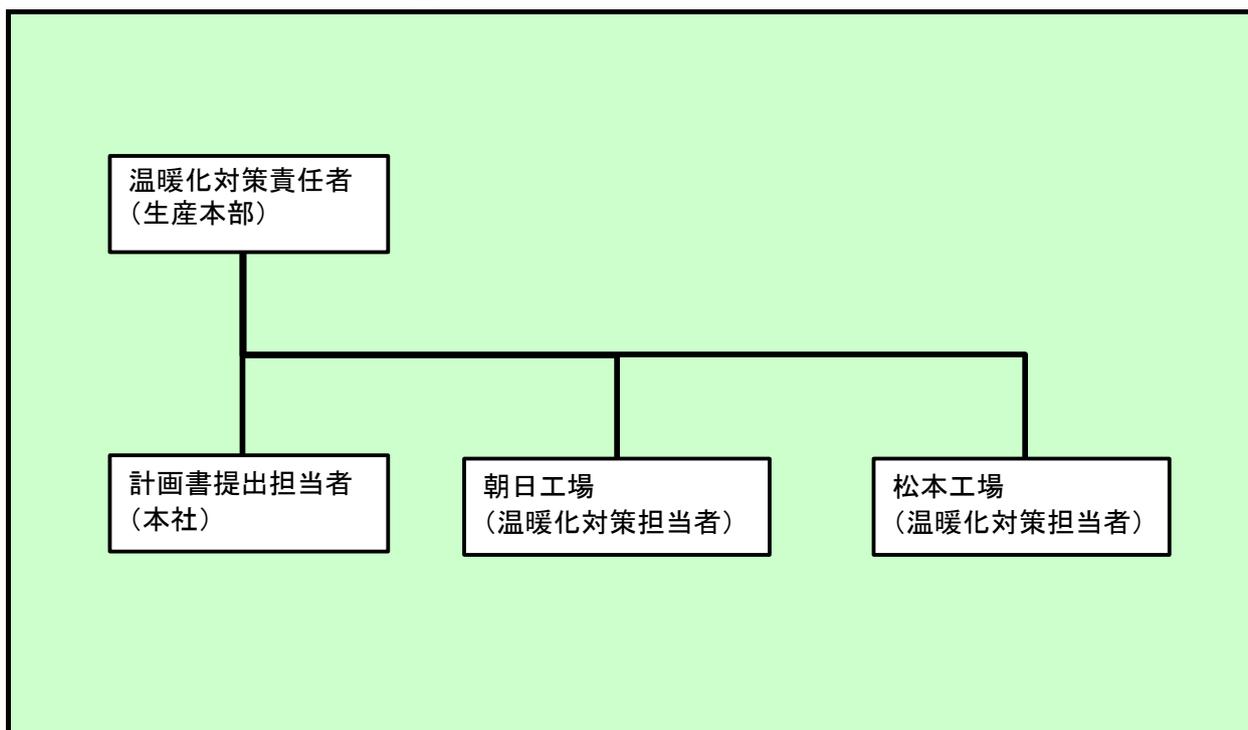
<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所：朝日工場 長野県東筑摩郡朝日村大字古見字柳久保2 2 1 6 - 1 時間：8：30～17：30 担当部署：設備管理チーム 電話番号：0263-99-2611（代表）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

<p>1. キャンディ・グミの製造と出荷に関する活動によってもたらされる環境影響を常に的確に把握し、環境マネジメントシステムの継続的維持・改善を図り地球環境保護と汚染の予防に取り組みます。</p> <p>2. 地球温暖化防止に向け、電力・燃料などの省エネルギー活動を推進します。</p> <p>3. マネジメントシステムが適切に実施され、維持されているか確認すると共に、定期的に見直しを行いマネジメントシステムとパフォーマンスの継続的な改善を図ります。</p> <p>4. この方針を達成するため目的及び目標を定め、定期的に見直します。</p>						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2019年比CO2排出量30%削減（売上高原単位）
削減計画の概要	<p>1. 再生可能エネルギーの拡大(太陽光発電の増加・空調使用外気の地熱利用・不良廃棄製品のバイオマスエネルギーへの転換利用等)</p> <p>2. 省エネ施策、生産性効率化施策を推進・検討</p> <p>3. 工場稼働の最適化による高効率の生産体制の構築</p> <p>4. 設備投資採択基準に気候変動に対する影響度を追加(2022年)</p>					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言	<input type="checkbox"/> RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

松本工場	ISO14001 EMS委員会	(年12回)
朝日工場	ISO14001 EMS委員会	(年12回)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,621	t-CO ₂	生産重量	11.86	単位	千t
2022年度	調整後排出量	5,775	t-CO ₂	基準原単位	726.84	t-CO ₂ /	千t
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	3,606	t-CO ₂	目標原単位	304.04	t-CO ₂ /	千t
2025年度	目標削減率	58.17	%	目標削減率	58.17	%	
目標設定に関する説明	2024年度に松本工場のグミ工場を増築し増産開始予定である。エネルギー使用量は2022年度の基準値に増産分を加算した数値から年1%減少を目標とした。CO2調整後排出量について、電気は全量CO2フリーの買電へ切り替えを前提として目標設定						
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		2				単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位			t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位			t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率			%	
目標設定に関する説明								
第一年度	排出量		t-CO ₂				単位	
	調整後排出量			原単位			t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率			%	
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂				単位	
	調整後排出量			原単位			t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率			%	
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂				単位	
	調整後排出量			原単位			t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率			%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	ボイラ	給棟ボイラー更新	2023	3		
2	エネ起	ボイラ	蒸気ドレンの熱回収	2023～2024	1		
3	エネ起	その他	排水処理 曝気ブロワーインバーター化	2023～2024	1		
4	エネ起	空調機	グミ棟屋根の断熱塗装	2023～2025	5		
5	エネ起	空調機	事務所空調機更新(省エネタイプ)	2023	2		
6	エネ起	空調機	事務所棟屋根断熱塗装	2023	5		
7	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサ更新	2023～2024	2		
8	エネ起	照明設備	駐車場街灯LED化	2023～2025	1		
9	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサ一室排風ファン能力アップ	2023～2024	2		
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	354	109			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	146			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	6,340	全量			
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	2	8,621						
1,500k1未満								
合計	2	8,621						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0			

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	2			
合計	2	0	0	0
自動車総数	4			
次世代自動車導入割合	50			

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	特になし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	特になし
物流の合理化	松本工場において倉庫のレイアウト変更により収納スペースを拡大し、物流の合理化を図った

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		2022年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2001年
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input type="checkbox"/> デイマンド・リスボンズ (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	廃棄包材のアップサイクル製品化		2023年

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)